

2022年2月4日

各位

会社名：ピリングシステム株式会社
代表者名：代表取締役社長 江田 敏彦
(コード番号：3623)
問合せ先：管理本部長 長谷川 毅
(TEL：03-5501-4400)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月10日に公表しました、2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の通期業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年12月期通期連結業績予想の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,287	266	266	179	28.09
今回修正予想(B)	3,143	345	345	224	35.20
増減額(B-A)	△144	78	78	44	
増減率(%)	△4.4	29.5	29.4	25.1	
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	2,887	228	232	142	22.30

(2) 2021年12月期通期個別業績予想の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,821	144	96	15.18
今回修正予想(B)	2,729	210	146	23.02
増減額(B-A)	△92	66	49	
増減率(%)	△3.2	45.7	51.4	
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	2,661	165	92	14.59

修正の理由

① 連結業績予想の修正理由

主に個別業績予想の修正に伴う影響の他、連結子会社におけるキャッシュレス決済端末の販売は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により期初の計画を下回りましたが、一方で、決済端末関連システムの受託開発案件については、追加開発の受託等もあり計画を上回りました。このため、売上高は計画を下回ったものの、利益率の高い開発案件等が計画を上回ったため、営業利益・経常利益は当初の計画を上回る結果となりました。

以上のことから、連結業績では、売上高は概ね計画通りとなりましたが、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益については、当初の計画を上回る結果となっております。

② 個別業績予想の修正理由

既存サービスのクイック入金サービスは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い株式市場や為替市場の変動が大きかったため、通期にわたり取次件数が堅調に推移しました。

また、スマホ決済サービス PayB や収納代行サービスも取扱件数が当初の見込みを上回って推移したため、計画比で増収となっております。

一方、スマホマルチ決済アプリの WeChat Pay や Alipay については、新型コロナウイルス感染症が収束せず、インバウンド需要の回復が見込めない状況が続いたため、計画を下回る結果となっております。また、PayB で計画していた業務提携の締結が期ずれとなったことなどに伴いスポット売上は計画を下回る結果となりました。

以上のことから、売上高は概ね計画通りとなりましたが、利益率の高いクイック入金サービスが計画を上回ったこと、また、販管費を抑制したことなどから、経常利益、当期純利益は、当初の計画を大幅に上回る結果となっております。

(注意事項)

上記の業績予想は、本資料発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上